

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
学校教育課	川村 義輝
生涯学習課	安達 純

重点目標	7	たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します
基本の方針	<p>子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。</p> <p>食育は、生きるうえでの基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるものであることから、子どもたちが、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝、理解を深めるとともに「食」に関する適切な判断力を身に付けることを目指します。</p>	

1. 施策の方向性

PLAN

1. 健康な体づくり	<p>①子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。</p> <p>②喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。</p> <p>③児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の教育活動全体を通じて一貫した体育指導を進めます。</p> <p>④学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用し、子どもの体力・運動能力の向上につながる取組みを進めます。</p>
2. 食育の推進	<p>①幼児、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、給食を生きた教材として活用するとともに、横断的な食育指導の充実を図ります。</p> <p>②地域の伝統的な食文化への理解を深め、郷土に関心を寄せる心を育むため、給食の献立に地元食材や郷土食を積極的に取り入れます。</p> <p>③体験学習や調理実習等の活動を通じて、「食」への感謝の気持ちを育むため、家庭や地域、地元生産者等と連携した食育の取組みを一層推進します。</p>
3. 地域スポーツ活動の推進	<p>①スポーツ推進委員をはじめ公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事への協力等、スポーツの普及を図ります。</p> <p>②市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動及び組織強化を支援します。</p> <p>③市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するため、市民総参加型スポーツイベント「京丹後チャレンジデー」を開催するなど、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。</p> <p>④障害のある人や配慮が必要な様々な人が、障害の種類や程度に応じて、身近な地域で皆と一緒に楽しく始めるニュースポーツの普及推進に努めます。</p>
4. 競技力の向上	<p>①学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。</p> <p>②体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。</p> <p>③市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、ホストタウン相手国のオリンピックを含む代表選手など、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。</p> <p>④青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。</p>
5. 社会体育施設等の整備充実	<p>①社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。</p> <p>②社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設は廃止するなど、全体のバランスを考慮した施設の配置を進めます。</p> <p>③あらゆるスポーツの基礎となる陸上の競技力向上及びスポーツ交流人口の拡大を図るため、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の第3種公認陸上競技場としての整備を推進します。</p>
6. スポーツ観光のまちづくり	<p>①自然豊かな地域とスポーツ資源を活用したスポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したアクティビティの場や機会を提供することで、より多くの方々が気軽にスポーツができる環境づくりにつなげ、多面的なスポーツ施策の展開を図ります。</p> <p>②スポーツを支えるスポーツボランティアの確保に向けた取組みを推進します。</p> <p>③2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人アスリートなど、国際社会との交流を進める「ホストタウン」の取組みと、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を通じ、文化交流や地域の活性化を図ります。</p>

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市スポーツ推進計画	年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適正やライフステージに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの	平成26年3月	平成26年度～平成29年度	第2次京丹後市スポーツ推進計画(平成30年度～令和9年度)
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月	計画期間の定めなし	

2. 主な取組と構成事務事業一覧		PLAN	DO	※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照	CHECK	ACT
1. 健康な体づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績) 担当課						
① 子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。						
② 喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。						
③ 児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の教育活動全体を通じて一貫した体育指導を進めます。						
④ 学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用し、子どもの体力・運動能力の向上につながる取組みを進めます。						
1. 健康な体づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績) 担当課						
1 保幼小中一貫教育推進事業(再掲)						
「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究並びに教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて確かな学力、豊かな心を育成する。		(144)	(189)	(899)	現状維持	
2. 食育の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績) 担当課						
① 幼児、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、給食を生きた教材として活用するとともに、横断的な食育指導の充実を図ります。						
② 地域の伝統的な食文化への理解を深め、郷土に関心を寄せる心を育むため、給食の献立に地元食材や郷土食を積極的に取り入れます。						
③ 体験学習や調理実習等の活動を通じて、「食」への感謝の気持ちを育むため、家庭や地域、地元生産者等と連携した食育の取組みを一層推進します。						
3. 地域スポーツ活動の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績) 担当課						
① スポーツ推進委員をはじめ公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事への協力等、スポーツの普及を図ります。						
② 市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動及び組織強化を支援します。						
③ 市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するため、市民総参加型スポーツイベント「京丹後チャレンジデー」を開催するなど、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。						
④ 障害のある人や配慮が必要な様々な人が、障害の種類や程度に応じて、身近な地域で皆と一緒に楽しくするニュースポーツの普及推進に努めます。						
2 スポーツ推進委員活動事業						
生涯学習課						
市民にスポーツに関する指導を行うスポーツ推進委員を委嘱し、住民の求めに応じた、身近な場でのスポーツの機会を提供することにより、市民が気軽に親しめるスポーツ活動を推進する。		2,756	2,697	3,610	現状維持	
3 保健体育総務一般経費						
生涯学習課						
社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づき設置したスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備及びスポーツ活動の推進を図る。		50	2,536	3,783	現状維持	
4 地域スポーツ推進事業						
生涯学習課						
ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。		2,465	2,904	8,445	現状維持	
4. 競技力の向上		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績) 担当課						
① 学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。						
② 体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。						
③ 市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、ホストタウン相手国のオリンピックを含む体表選手など、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。						
④ 青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。						
5 社会体育団体体育成事業						
生涯学習課						
スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。		19,350	19,309	19,698	現状維持	
5. 社会体育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績) 担当課						
① 社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。						
② 社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設は廃止するなど、全体のバランスを考慮した施設の配置を進めます。						
③ あらゆるスポーツの基礎となる陸上の競技力向上及びスポーツ交流人口の拡大を図るため、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の第3種公認陸上競技場としての整備を推進します。						

5. 社会体育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
6	体育施設管理運営事業 市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。	生涯学習課	52,381	67,774	243,043	改善・効率化
7	社会体育用学校開放施設管理運営事業 地域住民にとって身近で利用しやすい学校体育施設を開放及び維持管理することにより、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって生活文化の向上に資する。	生涯学習課	1,994	1,624	1,799	現状維持
8	久美浜湾カヌーセンター管理運営事業 豊かな自然の中で、カヌーを通して市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、心身の健康づくりに資するとともに、本市のスポーツ活動の拠点の一つとして地域の活性化に資するため、カヌーセンターの管理運営を行う。	生涯学習課	-	2,822	4,984	現状維持
9	峰山中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業 京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。	生涯学習課	317,524	-	-	終了・廃止
10	峰山中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業【繰越】 京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。	生涯学習課	86,364	-	-	
11	スポーツ施設整備基金 スポーツ関連施設整備を目的とした基金	生涯学習課	34,338	15	1	現状維持
6. スポーツ観光のまちづくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	自然豊かな地域とスポーツ資源を活用したスポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したアクティビティの場や機会を提供することで、より多くの方が気軽にスポーツができる環境づくりにつなげ、多面的なスポーツ施策の展開を図ります。					
②	スポーツを支えるスポーツボランティアの確保に向けた取組みを推進します。					
③	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人アスリートなど、国際社会との交流を進める「ホストタウン」の取組みと、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を通じ、文化交流や地域の活性化を図ります。					
12	スポーツイベント推進事業 観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力を発信し、交流人口の増加を図る。	生涯学習課	4,817	2,746	6,996	現状維持
13	オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業 東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。	生涯学習課	6,353	23,191	-	縮小
14	オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業【繰越】 東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。	生涯学習課	163,186	-	-	
15	ワールドマスターズゲームズ関西推進事業 ワールドマスターズゲームズ2021関西(WMG)の取組を通じて、本市の滞在型スポーツ観光の推進、障害者スポーツの基盤づくり及び地域の活性化を図る。	生涯学習課	9,055	1,698	2,215	現状維持
16	東京2020オリンピック聖火リレー事業 東京2020オリンピック聖火リレーを実施することにより、大会の機運醸成、ホストタウン事業などの成功に資するとともに、スポーツ振興、地域活性化などスポーツによるまちづくりを推進する。	生涯学習課	-	917	-	現状維持
		計	700,633	128,233	294,574	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	<p>子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。</p> <p>食育は、生きるうえでの基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるものであることから、子どもたちが、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝、理解を深めるとともに「食」に関する適切な判断力を身に付けることを目指します。</p>							
	目標指標	単位	計画作成時 年度	実績値(現状) 年度		目標値 年度		
主な目標指標	朝食を毎日食べる児童の割合<小学校>	%	97.8 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	96.0	R3	100	R6
	朝食を毎日食べる生徒の割合<中学校>	%	91.1 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	93.9	R3	95%以上	R6
	平日、午前7時より前に起きる児童の割合<小学校>	%	88.4 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし		100	R6
	平日、午前7時より前に起きる生徒の割合<中学校>	%	77.2 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし		95%以上	R6
	平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合<小学校>	%	91.6 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし		100	R6
	平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合<中学校>	%	45.0 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし		90%以上	R6
	小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中7種目	H25	8種目中5種目	R3	全種目	R6
	中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中4種目	H25	8種目中4種目	R3	全種目	R6
	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	21.6 市民アンケート調査結果	H24	48.06	R3	65.0 (国の目標)	R6
	京都府民総合体育大会入賞競技数	競技	6 京都府民総合体育大会結果	H25	3	R3	10	R6
	公共スポーツ施設の利用回数	回	11,253 公共施設利用状況調査結果	H24	10,840	R3	14,000	R6
	スポーツイベント参加者数	人	-	R1	667	R3	18,600	R6

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	令和3年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる		<p>《朝食を毎日食べる児童生徒の割合》 朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、小学生でやや増加し、中学生は減少した。各校園における家庭向けの啓発及び児童生徒への丁寧な指導により確実に定着してきているが、今後も保護者との連携を更に密にし、児童生徒全員が朝食を毎日食べる取組みを進めていく必要がある。</p> <p>《平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合》 全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし。</p> <p>《平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合》 全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし。</p> <p>《小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上》 令和3年度については、令和元年度と同じ種目である。握力、上体起こし、長座体前屈などの柔軟性が全国平均を下回った。男子は上体起こしの数値は全国を上回っている。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組み等により、意識的に課題のある筋力・柔軟性などの運動能力について克服していく必要がある。</p> <p>《中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上》 令和元年度と比較すると、令和元年度全国を上回っていた上体起こしが、全国値を下回り、令和元年度全国を下回った立ち幅跳びが全国を上回った。依然として握力、長座体前屈といった、筋力・柔軟性の分野は全国平均を下回った。引き続き、課題を踏まえ、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組み等により、意識的に課題のある運動能力について克服していく必要がある。</p> <p>《成人の週1回以上のスポーツ実施率》 新型コロナウイルス感染症の影響によって、健康増進と体力の向上を図るためスポーツ推進委員が中心となって開催している、地域でのニュースポーツ教室やノルディックウォーキング教室等が例年のような回数が開催ができなかった。今後は、新たな参加者層の獲得のため、地域や団体と協力をして活動していくことが必要である。</p> <p>《京都府民総合体育大会入賞競技数》 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和3年度京都府民総合体育大会は15競技中10競技が実施された。近年は入賞競技数も増加傾向にあり、今後は競技力の向上を目指す。特に将来性を有するジュニアアスリートを養成する支援体制を整えることが重要である。</p> <p>《公共スポーツ施設の利用回数》 新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用制限を行ったが、年間利用回数は前年度に比べて微増した。 新型コロナウイルス感染症が市民生活・地域経済に大きく影響を及ぼしている中、市民が負担なくスポーツ活動に勤しみ、市民の元気・活力・健康増進を図ることを目的として、年間を通して市民を対象に施設の無料開放を行った。 今後は、公共施設の見直し計画による施設の集約化や指定管理者制度の導入等、より市民のニーズに則した施設環境づくりとスポーツ機会の提供が求められる。</p> <p>《スポーツイベント参加者数》 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度に引き続き多くのイベントが中止となった。そのような状況下、スポーツ観光のまちづくりを推進するため、感染症対策を講じた上で、スポーツイベントを開催することで市内外の参加者が気軽にスポーツができる環境を提供した。 今後は、各種イベントについて、新型コロナウイルス感染症対策を行い、各種意見を聞き入れ、地域と一体となり地域資源等を取り入れ、参加者が増える取組みを行っていく必要がある。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
×		
大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和4年～令和6年度での主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	子どもたちの基本的な生活習慣を確立させるため、学校園が連携し、発達段階に応じた指導を継続するとともに、丹後学を通じた学習や、地産地消・給食指導など、家庭、地域と連携した食育の取組みを更に推進する。
	2	市民のニーズに合ったスポーツの推進や、各地区の事業やPTA活動への協力を行うなど、多くの人がスポーツに親しめる機会を設ける。また、競技性の高いスポーツについては体育協会と連携し活動する機会を支援する。
	3	京丹后市体育協会の更なる組織強化等に向け法人化の検討を支援するとともに、引き続き財政支援を行うことにより、各種スポーツ大会の実施や府民総合体育大会への出場選手の拡大を図り、競技力の向上を目指す。
	4	市内には多くの社会体育施設が点在しているが、地域の大切なコミュニティの場としての役割も大きい。計画的な施設の修繕を実施する一方、利用が少ない施設の維持管理などについて見直しを行う。
	5	交流人口の増加等、地域活性化を図るため、事業効果の高いスポーツイベントを推進するとともに、東京2020大会、WMG関西に向け、ホストタウンとしての取組、必要な施設整備を推進する。

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	2,697千円	3,018千円	321千円	89.3%	(参考)当初予算額	3,610千円				
	目	02 ｽﾍﾟｰｽ推進費										
	事業	01 ｽﾍﾟｰｽ推進委員活動事業										
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源								課	生涯学習課	
目的	市民にスポーツに関する指導を行うスポーツ推進委員を委嘱し、住民の求めに応じた、身近な場でのスポーツの機会を提供することにより、市民が気軽に親しめるスポーツ活動を推進する。											
主要な事務・事業の概要	○スポーツ推進委員報酬（48人分）	2,400千円	<活動内容> ・ノルディック・ウォーキング体験会 年間7回、延べ125人参加 ・ニュースポーツ体験会（ビーチボールバレーほか） 年間27回、延べ221人参加 ・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導（ノルディック・ウォーキング、ニュースポーツ、体カテストほか） ・スポーツ大会への協力（丹後大学駅伝ほか）									
	○旅費（スポーツ推進委員活動費用弁償、職員旅費）	143千円										
	○需用費（消耗品費） ・機関紙購読料、広報用カラーペーパー	11千円										
	○役務費（スポーツ安全保険料）	88千円										
	○負担金、補助及び交付金 ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 ・障害者スポーツ指導員養成研修会参加負担金	55千円 43千円 12千円										
成果・課題	○コロナ禍の中、活動が制限され例年のような活動ができなかったが、「ノルディック・ウォーキング」、「ニュースポーツ」の普及に努め、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。 ○今後も、スポーツへの参加機会の提供だけでなく、地域において、スポーツ指導をする場を設けられるよう、地区公民館等への働きかけ、連携を強化する必要がある。											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	2,536千円	2,769千円	233千円	91.5%	(参考)当初予算額	3,065千円				
	目	01 保健体育総務費										
	事業	50 保健体育総務一般経費										
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源								課	生涯学習課	
目的	社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づき設置したスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備及びスポーツ活動の推進を図る。											
主要な事務・事業の概要	○スポーツ推進審議会に関する経費	102千円	○「第2次京丹後市スポーツ推進計画」の進捗状況の管理や審議を行い、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備やスポーツ活動の推進を図ることができた。									
	・審議会委員報酬：12人、開催回数：2回	88千円										
	・費用弁償	14千円										
	○会計年度任用職員任用経費 （スポーツ推進室事務補助：1人）	2,335千円										
○社会体育に関する事務経費	99千円											
・担当者会議、大会誘致活動等旅費	7千円											
・全国大会等出場懸垂幕作成経費	76千円											
・有料道路通行料等	16千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																						
	項	05 保健体育費							2,904千円	3,078千円	174千円	94.3%																		
	目	02 スポーツ推進費										(参考)当初予算額																		
事業	02 地域スポーツ推進事業	6,545千円	課	生涯学習課																										
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源	国補	地方創生推進交付金	539千円																								
目的	ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。			繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金	238千円																								
主要な事務・事業の概要	○報償費 ・野村克也メモリアル事業講師謝金 ・はしうど杯卓球選手権大会審判員謝金 ・入賞記念品（はしうど杯卓球大会） ○旅費 ○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費、修繕料、印刷製本費） ○委託料 ・市長杯争奪中学校野球大会開催委託料 ・ジュニアカヌースプリント大会運営委託料 256千円 ※開催日直前の中止決定により既に実施していた業務の経費が発生 ・京丹後市民陸上記録会運営委託料 300千円 ・野村克也メモリアル事業関連委託料 527千円 ○使用料及び賃借料（会場借上料等） 143千円 ○負担金、補助金及び交付金 969千円 ・京都市民総合体育大会派遣費補助金 346千円 ・京丹後市総合体育大会開催補助金 253千円 ・京丹後チャレンジデー実行委員会補助金 100千円 ・野村克也杯学童野球大会実行委員会補助金 270千円		<大会等実施状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名</th> <th>開催日</th> <th>参加者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民陸上記録会</td> <td>6/27 (日)</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>市長杯争奪中学校野球大会</td> <td>7/3 (土)・4 (日)</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td>京丹後市総合体育（交流）大会</td> <td>8/20 (金)～3/15 (火)</td> <td>3種目171人 ※</td> </tr> <tr> <td>京都市民総合体育（交流）大会</td> <td>8/30 (金)～2/28 (火)</td> <td>7競技66人参加 ※</td> </tr> <tr> <td>京丹後チャレンジデー2021</td> <td>10/27 (水)</td> <td>21,140人 (参加率39.4%)</td> </tr> <tr> <td>はしうど杯卓球選手権大会</td> <td>12/5 (日)</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>野村克也メモリアル事業</td> <td>12/19 (日)</td> <td>360人</td> </tr> </tbody> </table> <大会中止> ・ジュニアカヌースプリント春季・秋季大会、北近畿中学生ソフトテニス大会など		大会名	開催日	参加者等	市民陸上記録会	6/27 (日)	60人	市長杯争奪中学校野球大会	7/3 (土)・4 (日)	75人	京丹後市総合体育（交流）大会	8/20 (金)～3/15 (火)	3種目171人 ※	京都市民総合体育（交流）大会	8/30 (金)～2/28 (火)	7競技66人参加 ※	京丹後チャレンジデー2021	10/27 (水)	21,140人 (参加率39.4%)	はしうど杯卓球選手権大会	12/5 (日)	100人	野村克也メモリアル事業	12/19 (日)	360人	※ 一部のみ実施	
	大会名	開催日	参加者等																											
市民陸上記録会	6/27 (日)	60人																												
市長杯争奪中学校野球大会	7/3 (土)・4 (日)	75人																												
京丹後市総合体育（交流）大会	8/20 (金)～3/15 (火)	3種目171人 ※																												
京都市民総合体育（交流）大会	8/30 (金)～2/28 (火)	7競技66人参加 ※																												
京丹後チャレンジデー2021	10/27 (水)	21,140人 (参加率39.4%)																												
はしうど杯卓球選手権大会	12/5 (日)	100人																												
野村克也メモリアル事業	12/19 (日)	360人																												
成果・課題			○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることにより、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の提供、地域の活性化に寄与した。 ○新型コロナウイルス感染予防のため、一部の大会は実施できなかった。																											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																												
	項	05 保健体育費							19,309千円	19,452千円	143千円	99.2%																																								
	目	01 保健体育総務費										(参考)当初予算額																																								
事業	01 社会体育団体育成事業	19,752千円	課	生涯学習課																																																
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																																																	
目的	スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。																																																			
主要な事務・事業の概要	○京丹後市体育協会補助金 15,727千円 ・加盟団体数：21団体（3,702人） ※令和4年3月末現在 ・本部及び支部事業の実施 スポーツ指導者研修会の開催（令和3年11月17日、12月2日） 各町支部、各競技団体の活動支援（年間） 大会協力（丹後大学駅伝） ・広報紙の発行（年3回） ○京丹後市青少年スポーツ協会活動補助金 3,582千円 ・加盟団体数：65団体（児童生徒数：1,345人、指導者数：353人） ・事業内容：指導者研修会の実施、各加盟団体の支援、生徒募集チラシの発行 ※子どもスポーツ推進事業（補助金）は、新型コロナウイルス感染予防のため中止		<京丹後市青少年スポーツ協会 種目別加盟団体数> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>10</td> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>卓球</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>10</td> <td>硬式テニス</td> <td>2</td> <td>複合(種数種目)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>6</td> <td>ソフトテニス</td> <td>2</td> <td>カヌー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>6</td> <td>バドミントン</td> <td>3</td> <td>レスリング</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>6</td> <td>少林寺拳法</td> <td>1</td> <td>スキー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>7</td> <td>新体操</td> <td>1</td> <td rowspan="2">合計</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>4</td> <td>体操</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数	野球	10	柔道	1	卓球	1	バレーボール	10	硬式テニス	2	複合(種数種目)	1	バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1	サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1	空手道	6	少林寺拳法	1	スキー	1	陸上	7	新体操	1	合計	65	剣道	4	体操	1	○コロナ禍の中、活動期間や場所が限られたが、スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。 ○京丹後市青少年スポーツ協会の加盟団体への活動助成金の交付や指導者研修会を開催し青少年のスポーツを通じた健全育成を支援した。 ○体育協会は、組織強化を図るため法人化に向けた準備を進め、令和4年度当初に法人格を取得することができた。	
	種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数																																														
野球	10	柔道	1	卓球	1																																															
バレーボール	10	硬式テニス	2	複合(種数種目)	1																																															
バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1																																															
サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1																																															
空手道	6	少林寺拳法	1	スキー	1																																															
陸上	7	新体操	1	合計	65																																															
剣道	4	体操	1																																																	
成果・課題																																																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																		
	項	05 保健体育費							67,774千円	67,940千円	166千円	99.7%														
	目	03 体育施設費											77,538千円	課	生涯学習課											
	事業	01 体育施設管理運営事業																								
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																									
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。	主な財源	使用料 社会体育施設使用料 95千円 諸収入 自動販売機売上料 17千円 諸収入 旧宇川中学校、旧大宮第三小学校、旧海部小学校施設光熱水費利用負担金 596千円 市債 社会体育施設整備事業債（過疎対策債） 12,000千円 市債 社会体育施設整備事業債（合併特別債） 2,800千円																							
主要な事務・事業の概要	<体育施設の維持管理経費> ○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 34,354千円 ○役員費（通園運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等） 1,732千円 ○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等） 14,184千円 ○使用料及び賃借料（土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料） 722千円 ○工事設計監理委託料・工事請負費 14,201千円 ○備品購入費（バスケットゴール1基、椅子100個など） 2,438千円 ○負担金（下水道加入分担金） 140千円 ○償還金（施設使用料返還金） 3千円 <主な修繕・工事> ・網野体育センターテニスコート照明修繕工事 1,138千円 ・旧橋体育館等消防設備不備箇所事項修繕工事 891千円 ・大宮社会体育館床改修工事 902千円 ・大宮社会体育館ホール間仕切り工事 299千円 ・大宮社会体育館トイレ引き戸工事 297千円 ・大宮自然運動公園1号手洗所下水道接続等工事 10,283千円 ・弥栄総合運動公園高圧ケーブル更新工事 4,345千円 ・弥栄総合運動公園第2キュービクル機器改修工事 396千円 ・久美浜中央運動公園遊具撤去工事 539千円			<利用状況> <table border="1"> <tr><td>紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）</td><td>310 件</td></tr> <tr><td>大宮自然運動公園（グラウンド、テニスコート）</td><td>395 件</td></tr> <tr><td>大宮社会体育館</td><td>789 件</td></tr> <tr><td>網野グラウンド（グラウンド、屋内ゲートボール場）</td><td>590 件</td></tr> <tr><td>網野体育センター（体育室、柔・剣道室、テニスコート）</td><td>911 件</td></tr> <tr><td>丹後社会体育館</td><td>314 件</td></tr> <tr><td>弥栄総合運動公園（体育館、グラウンド、屋根付ゲートボール場等）</td><td>1,279 件</td></tr> <tr><td>久美浜中央運動公園（グラウンド、テニスコート、屋根付ゲートボール場）</td><td>938 件</td></tr> <tr><td>その他体育施設（30施設）</td><td>3,287 件</td></tr> <tr><td>合計（47施設）</td><td>8,813 件</td></tr> </table>			紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	310 件	大宮自然運動公園（グラウンド、テニスコート）	395 件	大宮社会体育館	789 件	網野グラウンド（グラウンド、屋内ゲートボール場）	590 件	網野体育センター（体育室、柔・剣道室、テニスコート）	911 件	丹後社会体育館	314 件	弥栄総合運動公園（体育館、グラウンド、屋根付ゲートボール場等）	1,279 件	久美浜中央運動公園（グラウンド、テニスコート、屋根付ゲートボール場）	938 件	その他体育施設（30施設）	3,287 件	合計（47施設）	8,813 件
	紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	310 件																								
大宮自然運動公園（グラウンド、テニスコート）	395 件																									
大宮社会体育館	789 件																									
網野グラウンド（グラウンド、屋内ゲートボール場）	590 件																									
網野体育センター（体育室、柔・剣道室、テニスコート）	911 件																									
丹後社会体育館	314 件																									
弥栄総合運動公園（体育館、グラウンド、屋根付ゲートボール場等）	1,279 件																									
久美浜中央運動公園（グラウンド、テニスコート、屋根付ゲートボール場）	938 件																									
その他体育施設（30施設）	3,287 件																									
合計（47施設）	8,813 件																									
成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、施設の一時休業を含む利用制限を行った期間があったが、前年度に比べて年間の利用件数は微増した。施設の適切な管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動の普及・発展に寄与した。 ○スポーツ活動拠点の効率的・効果的な管理運営を図るため、公共施設見直し計画等に基づき、管理形態の見直し等について検討していく必要がある。																									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																																																																																					
	項	05 保健体育費							1,624千円	1,697千円	73千円	95.6%																																																																																																																	
	目	03 体育施設費											課	生涯学習課																																																																																																															
	事業	02 社会体育用学校開放施設管理運営事業																																																																																																																											
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																																																																																												
目的	地域住民にとって身近で利用しやすい学校体育施設を開放及び維持管理することにより、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって生活文化の向上に資する。	主な財源	使用料 小学校施設使用料 1千円																																																																																																																										
主要な事務・事業の概要	<利用状況> (単位：施設・件) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小学校</td> <td>施設数</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>1,060</td> <td>472</td> <td>420</td> <td>177</td> <td>240</td> <td>296</td> <td>2,665</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学校</td> <td>施設数</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>303</td> <td>133</td> <td>391</td> <td>44</td> <td>152</td> <td>61</td> <td>1,084</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格技場</td> <td>施設数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>317</td> <td>164</td> <td>153</td> <td>40</td> <td>253</td> <td>85</td> <td>1,012</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">体育館</td> <td>施設数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>19</td> <td>120</td> <td>41</td> <td>36</td> <td>162</td> <td>36</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">グラウンド</td> <td>施設数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>19</td> <td>120</td> <td>41</td> <td>36</td> <td>162</td> <td>36</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格技場</td> <td>施設数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>19</td> <td>120</td> <td>41</td> <td>36</td> <td>162</td> <td>36</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="2">施設数 54</td> <td colspan="2">利用件数 5,731</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>				峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計	小学校	施設数	4	2	4	2	2	3	17	利用件数	1,060	472	420	177	240	296	2,665	中学校	施設数	4	2	4	2	2	3	17	利用件数	303	133	391	44	152	61	1,084	格技場	施設数	2	1	1	2	1	1	8	利用件数	317	164	153	40	253	85	1,012	体育館	施設数	1	1	1	1	1	1	6	利用件数	19	120	41	36	162	36	414	グラウンド	施設数	1	1	1	1	1	1	6	利用件数	19	120	41	36	162	36	414	格技場	施設数	1	1	1	1	1	1	6	利用件数	19	120	41	36	162	36	414	合計		施設数 54		利用件数 5,731					○需用費（消耗品費、印刷製本費、修繕料） 1,602千円 <修繕内訳> ・いさな小学校屋外照明不良改修 33千円 ・長岡小学校体育館ランプ取替 162千円 ・網野南小学校配電盤ボックスハンドル取替 8千円 ・島津小学校体育館電球交換 207千円 ・宇川小学校屋外照明ランプ不良取替 148千円 ・吉野小学校体育館電球交換 125千円 ・高龍小学校体育館照明灯スイッチ修繕 25千円 ・弥栄中学校屋外運動場夜間照明水銀球交換 310千円 ・久美浜中学校体育館ランプ取替 176千円 ○役員費（支障物撤去手数料） 22千円		
		峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計																																																																																																																					
小学校	施設数	4	2	4	2	2	3	17																																																																																																																					
	利用件数	1,060	472	420	177	240	296	2,665																																																																																																																					
中学校	施設数	4	2	4	2	2	3	17																																																																																																																					
	利用件数	303	133	391	44	152	61	1,084																																																																																																																					
格技場	施設数	2	1	1	2	1	1	8																																																																																																																					
	利用件数	317	164	153	40	253	85	1,012																																																																																																																					
体育館	施設数	1	1	1	1	1	1	6																																																																																																																					
	利用件数	19	120	41	36	162	36	414																																																																																																																					
グラウンド	施設数	1	1	1	1	1	1	6																																																																																																																					
	利用件数	19	120	41	36	162	36	414																																																																																																																					
格技場	施設数	1	1	1	1	1	1	6																																																																																																																					
	利用件数	19	120	41	36	162	36	414																																																																																																																					
合計		施設数 54		利用件数 5,731																																																																																																																									
成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、施設の一時休業を含む利用制限を行ったことにより、昨年度に比べて年間の利用件数が減少したが、施設の計画的な維持管理に努め、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を提供することにより、市民が楽しみ共につくるスポーツのまちづくりに寄与した。 ○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として管理運営に努めていく必要がある。																																																																																																																												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	2,822千円	3,107千円	285千円	90.8%		
	目	03 体育施設費				(参考)当初予算額		
	事業	03 久美浜湾加-セツカ-管理運営事業				3,107千円		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	課				生涯学習課		
目的	主な財源	使用料 加-セツカ-使用料 507千円						
		豊かな自然の中で、カヌーを通して市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、心身の健康づくりに資するとともに、本市のスポーツ活動の拠点の一つとして地域の活性化に資するため、カヌーセンターの管理運営を行う。						
主要な事務・事業の概要	<オープニングセレモニー/リーフレット作成/センター備品運搬> 638千円 オープニングセレモニー：4月11日(日) オープニングセレモニーの開催経費や、リーフレットの作成経費、旧艇庫の備品整理経費など ○需用費(印刷製本費)、委託料(リーフレット作成委託料) 88千円 ○委託料(会場設営委託料) 39千円 ○委託料(荷物運搬作業、産業廃棄物処理、施設運搬作業委託料) 511千円		<カタマラン艇(2艇)の維持管理> 298千円 保有艇の1年毎の点検及び修理 ○需用費(燃料費) 22千円 ○需用費(修繕料) 66千円 ○委託料(設備保守管理委託料) 210千円					
	<カヌーセンター管理運営> 889千円 ○需用費(消耗品費、印刷製本費) 123千円 ○需用費(燃料費、光熱水費) 298千円 ○保険料(火災保険料)、委託料(消防設備等保守点検委託料) 92千円 ○委託料(カヌーセンター管理委託料) 499千円		<譲渡により取得したオリンピック競技用備品(カタマラン艇・1艇) 310千円 ※譲渡元：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 ○需用費(消耗品) 11千円 ○手数料(船舶登録手数料) 18千円 ○委託料(荷物運搬作業委託料) 264千円 ○備品購入費(ライフジャケット・1着) 17千円					
	<貸出用備品(SUP)の整備> 564千円 ○需用費(消耗品費) 16千円 ○備品購入費(SUP1台) 548千円		成果・課題 新型コロナウイルス感染予防のため、施設の一時休業を含む利用制限を行ったが、施設の適切な管理運営を行い、オリンピック代表チームの合宿誘致や、全国大会の開催など、本市のスポーツ活動の普及・発展に寄与した。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局												
	項	05 保健体育費	2,746千円	2,848千円	102千円	96.4%														
	目	02 スポーツ推進費				(参考)当初予算額														
	事業	03 スポーツ以外の推進事業				6,286千円														
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	課				生涯学習課														
目的	主な財源	寄附金 ひるさと応援寄附金 1,565千円																		
		観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力発信し、交流人口の増加を図る。																		
主要な事務・事業の概要	<スポーツイベントの実施状況等> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>開催日程</th> <th>会場</th> <th>参加者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丹後100kmウルトラマラソン代替事業 ①「丹後でウルトラ旅ラン」(観光型ランニングイベント) ②「丹後ウルトラの『顔』になろう!〜フォトコンテスト〜」</td> <td>9/1 ~12/10</td> <td>京丹後市内</td> <td>申込者数：50人 参加者数：25人 フォトコン：9作品</td> </tr> <tr> <td>丹後大学駅伝(第83回関西学生対校駅伝競走大会)</td> <td>11/20(土)</td> <td>丹後地域</td> <td>22チーム、220人</td> </tr> </tbody> </table>								イベント名	開催日程	会場	参加者等	丹後100kmウルトラマラソン代替事業 ①「丹後でウルトラ旅ラン」(観光型ランニングイベント) ②「丹後ウルトラの『顔』になろう!〜フォトコンテスト〜」	9/1 ~12/10	京丹後市内	申込者数：50人 参加者数：25人 フォトコン：9作品	丹後大学駅伝(第83回関西学生対校駅伝競走大会)	11/20(土)	丹後地域	22チーム、220人
	イベント名	開催日程	会場	参加者等																
	丹後100kmウルトラマラソン代替事業 ①「丹後でウルトラ旅ラン」(観光型ランニングイベント) ②「丹後ウルトラの『顔』になろう!〜フォトコンテスト〜」	9/1 ~12/10	京丹後市内	申込者数：50人 参加者数：25人 フォトコン：9作品																
	丹後大学駅伝(第83回関西学生対校駅伝競走大会)	11/20(土)	丹後地域	22チーム、220人																
<大会中止> ・あみの浜ロードレース大会 ・京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会 ・久美浜湾一周駅伝競走大会 ・丹後100kmウルトラマラソン																				
○負担金(丹後大学駅伝後援会への負担金) 900千円 ○補助金 1,647千円 ・関西学生対校駅伝競走大会情報発信事業補助金 1,565千円 ・丹後ウルトラマラソン補助金 82千円 ○その他経費(消耗品費、燃料費、修繕料) 199千円		成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のため、多くの大会が中止となったが、対策を行って開催可能な大会等を実施し、本市の魅力発信に寄与した。 ○丹後100kmウルトラマラソンは中止となったが、代替事業を実施し、ファンの繋ぎ止めを図ることができた。 ○丹後大学駅伝は、2年ぶりに従来の規模で実施。ガバメントクラウドファンディング(寄附金)により、地上波によるテレビ放映(20分番組)の実施支援を行ったことで、事業の周知・京丹後市のPRにつなげることができた。																		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	05 保健体育費						23,191千円	23,404千円	213千円	99.0%	課	生涯学習課
	目	02 スポーツ推進費											(参考)当初予算額
事業	04 観光・文化・スポーツの推進事業		6,322千円		府補 観光等新型インフルエンザ感染症対策事業基金交付金								
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進												
目的	東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	【ホストタウン交流・オリンピック事前合宿受入事業】 相手国（人数）：スペイン（17人）、ポルトガル（11人） 場所：京丹後市久美浜湾カヌー競技場 ほか 実施期間：7月18日（日）～7月28日（水）11日間 ＜トレーニングキャンプ＞ ○報償費（招待者記念品：ポロシャツ・巾着・扇子など） 195千円 ○需用費（消耗品費、燃料費） 646千円 ○手数料 （船舶検査手数料、PCR検査手数料 ほか） 1,312千円 ○保険料（モーターボート保険料） 44千円 ○委託料 （会場設営、バス運転、交流事業、通訳、廃棄物処理） 10,836千円 ○使用料及び賃借料（船舶借上、機械器具、施設使用） 1,695千円 ＜選手移動支援＞ ○旅費（費用弁償、普通旅費） 213千円 ○委託料（船輸送、選手移動支援） 7,297千円 ○使用料及び賃借料（自動車借上、有料道路、駐車場） 806千円		【パラリンピック関連事業】 ＜パラスポーツ体験会＞ 68千円 開催日：令和3年12月18日（土） 会場：大宮社会体育館 講師：阪根 泰子 氏（アテネパラリンピック車いすバスケットボール日本代表） 内容：講演、パラスポーツ体験会（参加者76人） ○報償費（講師謝金） 41千円 ○需用費（消耗品費） 27千円 ＜パラリンピック採火式＞ 79千円 開催日：令和3年8月16日（月） 会場：浜結夕日の丘 ○委託料（会場設営委託料） 75千円 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 4千円										
			成果・課題 ○スペイン及びポルトガルカヌーチームの本市におけるオリンピック事前合宿受入れを実施、交流することにより、多文化共生の推進や地域活性化につなげることができた。 ○パラスポーツ体験会では、障害者スポーツ、共生社会の実現についての理解を深める契機となった。 ○継続的な事業の実施により、スポーツを通じたまちづくりを推進する必要がある。										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	05 保健体育費						1,698千円	1,825千円	127千円	93.0%	課	生涯学習課
	目	02 スポーツ推進費											(参考)当初予算額
事業	05 ワールドマスターズゲームズ 関西推進事業		165千円		府補 丹後半島振興広域連携促進事業費補助金								
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進												
目的	ワールドマスターズゲームズ2021関西（WMG）の取組を通じて、本市の滞在型スポーツ観光の推進、障害者スポーツの基盤づくり及び地域の活性化を図る。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	OWMG京丹後市実行委員会補助金 1,473千円 ・実行委員会ホームページ運営等 427千円 ・WMGプレ大会開催費用 1,046千円 ＜SUP2021ジャパンオープン＞ ・開催日：令和3年4月11日（日） ※10日（土）SUP無料体験会実施 ・参加者数：71人 ※無料体験会 40人 ・会場：久美浜湾カヌー競技場 ＜令和3年度全日本カヌーマラソン選手権大会＞ ・開催予定日：令和3年6月19・20日（土・日） ・開催日：令和3年6月19・20日（土・日） ※6月14日延期決定、9月4日中止決定 ＜全国高等学校カヌー一長距離選手権大会＞ ・開催日：令和4年3月20日（日） ・参加者数：129人 ・会場：久美浜湾カヌー競技場		○その他 225千円 ・WMG京都府実行委員会負担金 200千円 ・旅費（京都府実行委員会会議）、消耗品費、有料道路通行料 25千円										
			成果・課題 OWMGプレ大会（SUP、カヌーマラソン、全国高校長距離）を開催し、本大会に向けての競技運営に必要な運営体制等について確認することができ、今後の大会・合宿誘致に向けてノウハウを得られた。 ○大会ホームページで情報発信を行うなどWMG関西大会及び京丹後市のPRに努めた。 OWMG関西大会は2027年に延期となったが、本大会の開催に向け、引き続きプレ大会の開催等、必要な準備や本大会の啓発等を進める必要がある。										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	917千円	1,186千円	269千円	(参考)当初予算額 3,810千円	77.3%					
	目	02 ｽﾍﾞｰﾙ推進費										
	事業	06 東京2020初火ﾌﾞﾗｯｸ聖火ﾘｰﾙ-事業										
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	府補	東京2020初火ﾌﾞﾗｯｸ聖火ﾘｰﾙ-開催補助金					454千円	課	生涯学習課		
目的	東京2020オリンピック聖火ﾘｰﾙを実施することにより、大会の機運醸成、ホストタウン事業などの成功に資するとともに、スポーツ振興、地域活性化などスポーツによるまちづくりを推進する。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	<p>京丹後市聖火ﾘｰﾙ（浅茂川漁港をスタートし、八丁浜小浜キャンプ場付近をゴールとした約2.2キロメートル）は、新型コロナウイルス感染予防のため中止となり、京都スタジアムでの無観客によるﾘｰﾙと点火セレモニーの実施となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 令和3年6月25日 ・会場 京都スタジアム（亀岡市） ・京丹後市からのﾘｰﾙ参加者数 11人 		○旅費	5千円								
			○需用費（消耗品費、印刷製本費）	311千円								
		○委託料	569千円									
		<ul style="list-style-type: none"> ・会場設営委託料（ステージ看板委託など） ・会場警備計画策定委託料等（ﾘｰﾙコースの警備計画作成） ※開催間際での中止（5月12日）となったため、それまでにかかった経費										
		○使用料及び賃借料（自動車借上料、有料道路通行料）	32千円	成果・課題	○当初予定していた網野八丁浜を会場としていた計画は変更となったが、京都スタジアムでの無観客によるﾘｰﾙに本市からも参加し、スポーツ振興の機運醸成を図ることができた。							